

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

運用報告書(全体版)

第86期（決算日2026年 1 月19日） 第87期（決算日2026年 2 月19日） 第88期（決算日2026年 3 月19日）
第89期（決算日2026年 4 月20日） 第90期（決算日2026年 5 月19日） 第91期（決算日2026年 6 月19日）
作成対象期間（2025年12月20日～2026年 6 月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式		
信 託 期 間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。		
運 用 方 針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。		
主 な 投 資 対 象	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。	
	マザーファンド	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。	
主 な 投 資 制 限	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。）が11,000円以上の場合は、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。		

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル
0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
62期(2024年 1 月19日)	8,551		0	2.0	99.3	—	13,371
63期(2024年 2 月19日)	8,841		0	3.4	98.0	—	13,349
64期(2024年 3 月19日)	8,706		0	△1.5	97.5	—	12,470
65期(2024年 4 月19日)	8,147		0	△6.4	100.5	—	11,058
66期(2024年 5 月20日)	8,581		0	5.3	98.7	—	11,226
67期(2024年 6 月19日)	8,530		0	△0.6	98.8	—	10,506
68期(2024年 7 月19日)	8,758		0	2.7	96.7	—	10,160
69期(2024年 8 月19日)	9,047		0	3.3	98.1	—	10,154
70期(2024年 9 月19日)	9,159		0	1.2	98.2	—	10,035
71期(2024年10月21日)	9,026		0	△1.5	97.7	—	9,663
72期(2024年11月19日)	8,379		0	△7.2	98.6	—	8,749
73期(2024年12月19日)	8,179		0	△2.4	98.7	—	8,166
74期(2025年 1 月20日)	8,265		0	1.1	98.6	—	8,032
75期(2025年 2 月19日)	8,490		0	2.7	96.5	—	7,972
76期(2025年 3 月19日)	8,210		0	△3.3	98.2	—	7,556
77期(2025年 4 月21日)	7,703		0	△6.2	92.6	—	7,001
78期(2025年 5 月19日)	7,846		0	1.9	98.6	—	7,022
79期(2025年 6 月19日)	7,834		0	△0.2	97.8	—	6,728
80期(2025年 7 月22日)	7,739		0	△1.2	97.3	—	6,452
81期(2025年 8 月19日)	8,155		0	5.4	97.7	—	6,505
82期(2025年 9 月19日)	8,215		0	0.7	98.8	—	6,411
83期(2025年10月20日)	8,547		0	4.0	98.5	—	6,541
84期(2025年11月19日)	9,065		0	6.1	98.4	—	6,723
85期(2025年12月19日)	8,964		0	△1.1	98.2	—	6,438
86期(2026年 1 月19日)	9,035		0	0.8	97.8	—	6,397
87期(2026年 2 月19日)	8,905		0	△1.4	98.6	—	6,138
88期(2026年 3 月19日)	8,285		0	△7.0	98.3	—	5,598
89期(2026年 4 月20日)	8,434		0	1.8	97.7	—	5,486
90期(2026年 5 月19日)	7,997		0	△5.2	95.5	—	5,092
91期(2026年 6 月19日)	8,119		0	1.5	96.7	—	5,056

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

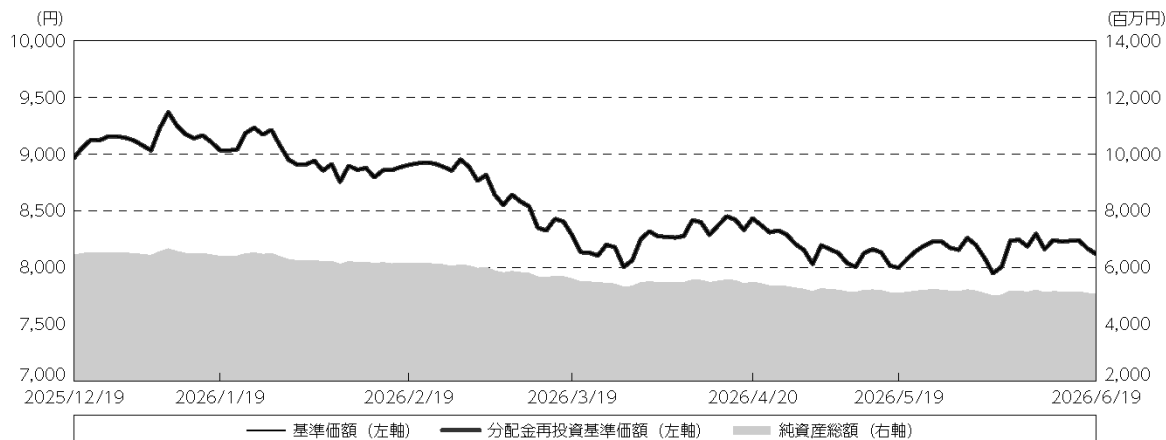
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		
第86期	(期 首) 2025年12月19日	円 8,964	% —	% 98.2	% —
	12月末	9,121	1.8	98.8	—
	(期 末) 2026年 1 月19日	9,035	0.8	97.8	—
第87期	(期 首) 2026年 1 月19日	9,035	—	97.8	—
	1 月末	8,908	△1.4	96.7	—
	(期 末) 2026年 2 月19日	8,905	△1.4	98.6	—
第88期	(期 首) 2026年 2 月19日	8,905	—	98.6	—
	2 月末	8,855	△0.6	98.1	—
	(期 末) 2026年 3 月19日	8,285	△7.0	98.3	—
第89期	(期 首) 2026年 3 月19日	8,285	—	98.3	—
	3 月末	8,063	△2.7	97.6	—
	(期 末) 2026年 4 月20日	8,434	1.8	97.7	—
第90期	(期 首) 2026年 4 月20日	8,434	—	97.7	—
	4 月末	8,030	△4.8	97.5	—
	(期 末) 2026年 5 月19日	7,997	△5.2	95.5	—
第91期	(期 首) 2026年 5 月19日	7,997	—	95.5	—
	5 月末	8,261	3.3	95.5	—
	(期 末) 2026年 6 月19日	8,119	1.5	96.7	—

*騰落率は期首比です。
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第86期首：8,964円

第91期末：8,119円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△9.4%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年12月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇)

- ・保有する株式からの配当収入

(下落)

- ・保有する株式の株価の下落
- ・為替ヘッジ取引によるコスト

○投資環境

ヘルスケア株市場は当作成期間では下落しました。

当作成期初から2026年2月末にかけて、米国でインフレ鈍化を受けて利下げ観測が高まったことから、金利上昇への懸念が和らぎ、上昇しました。3月は中東情勢の緊迫化を背景に原油価格が上昇し、インフレ再燃やFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ期待後退が意識され、金融政策の先行きに対する警戒感が強まったことから下落しました。その後は、中東情勢の緊張緩和で原油高への懸念が和らぎ、投資家心理が改善したことなどから再び上昇に転じました。

○当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

実質外貨建資産に対しては、対円での為替ヘッジを行ない為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンド

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資※¹およびESG※²の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 当作成期中の売買では、米国のバイオ医薬品メーカー株などを新規購入した一方で、米国の医療関連デジタルプラットフォーム提供会社株などを全売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1 万口当たり・税込み)

項 目	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
	2025年12月20日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月19日	2026年2月20日～ 2026年3月19日	2026年3月20日～ 2026年4月20日	2026年4月21日～ 2026年5月19日	2026年5月20日～ 2026年6月19日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
(対基準価額比率)	— %	— %	— %	— %	— %	— %
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1, 197	1, 198	1, 205	1, 212	1, 213	1, 224

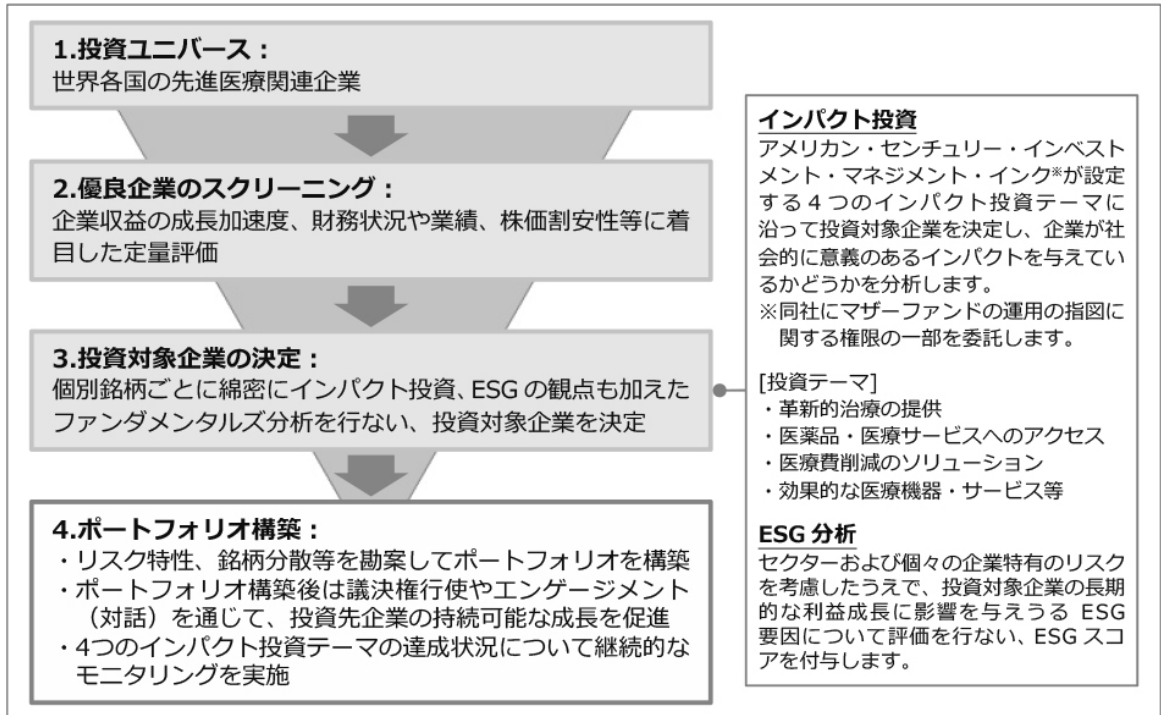
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎（ご参考）マザーファンドのESG運用について

○運用プロセス図

当ファンドは下記のプロセスに基づいて運用されています。



※上記運用プロセスは、今後変更となる場合があります。

○主要組入銘柄の解説とESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

組み入れ銘柄の紹介・解説は以下の通りです。

☆イーライリリー（米国）

①事業内容

製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の発見・開発・製造・販売を手掛ける。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

同社の製品で特に社会的影響の大きい分野としては、がん、糖尿病、免疫などが挙げられる。世界で初めてインスリンの製剤化に成功するなど、高い研究開発力を強みとしており、幅広い医薬品の製造・販売を手掛けている。革新的な治療薬の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。

☆ユナイテッドヘルス・グループ（米国）

①事業内容

管理医療会社。管理医療システムを保有・運営する。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

米国最大級の医療保険部門に加え、「オプタム」と呼ばれる医療データ分析部門を有し、より生産性の高いサービスやソフトウエアの提供、医療費の削減に貢献している。様々な医療ニーズに取り組む中で、長期的に利益成長できると考えている。

☆ジョンソン・エンド・ジョンソン（米国）

①事業内容

ヘルスケア製品メーカー。ヘルスケア製品を製造し、医薬品、医療機器・診断市場に製品とサービスを提供する。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

特に社会的影響の大きい分野としては、がん、免疫、細胞・遺伝子治療、目の健康などが挙げられる。例えば、同社の医薬品の1つは、世界中の多くの多発性骨髄腫患者の病気の進行や死亡を防ぐ可能性を有している。革新的な治療薬および医療機器の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。

○当ファンドにおけるサステナブル投資

当ファンドは、先進医療関連株式への投資を通じて、先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援に貢献することを目指します。

当ファンドは、「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのテーマのうち1つ以上のテーマに該当する銘柄への投資比率を純資産総額の90%以上に維持することを基本とし、ファンド全体における人々の健康支援への貢献度をモニタリングしています。2026年5月末時点のポートフォリオにおいて、上述のテーマに合致する企業への投資比率は純資産総額の96.4%でした。また、当ファンドが組入れる先進医療関連企業がもたらした主な社会的インパクト※は以下の通りです。

1. 2024年の1年間で、980億米ドル以上の研究開発費を投じました。
2. 500以上の治験薬が臨床試験中であり、うち約300が後期段階にあります。
3. 2024年の1年間で、約1,600件の臨床試験が実施されました。
4. 2024年の1年間で、米国の小売店で処方箋として約1億9,000万件が取り扱われました。

※インパクトの算出について

2024年12月時点で当ファンドが投資していたすべての企業を対象としたうえで、上記1～4の項目について各企業がもたらしたインパクトの数値を合計したものを記載しています。

なお、企業のインパクトに関するデータは、年次報告書等各企業が公表している情報や第三者データプロバイダの提供情報、エンゲージメントを通じて運用チームが投資先企業から直接入手した情報などからデータを集計しています。

当ファンドのインパクトは常に保有する株式の組合せに依存します。したがって、このレポートに含まれる情報はインパクトの算出時点のものであり、今後変更される可能性があります。

また、各テーマに該当する個別銘柄のインパクト事例については以下の通りです。

「革新的治療の提供」

☆バイオジェン（米国）

①事業内容

医薬品メーカー。神経学、腫瘍学、免疫学を中心とした新薬の開発、製造、販売に従事する。

②創出したインパクト

同社の多発性硬化症治療薬は約200万人の患者に投与されている。また同社の脊髄性筋萎縮症治療薬について、約5年で乳児の運動機能が回復・維持し、92%が補助なしで歩行する能力を得て維持できたとの研究結果がある。

「医薬品・医療サービスへのアクセス」

☆ボストン・サイエンティフィック（米国）

①事業内容

医療器具メーカー。最小侵襲医療具の開発、製造、販売に従事する。

②創出したインパクト

同社はFARAPULSE（肺静脈の出口にカテーテルで電場を形成して電氣的に隔離することで、心房への異常な電気信号を遮断して心房細動を治療するシステム）などの革新的な技術により、2024年の1年間で、世界中で4,400万人以上の患者の生活を向上させた。

「医療費削減のソリューション」

☆ヴィーヴァ・システムズ（米国）

①事業内容

クラウドベースのソフトウェア会社。企業アプリケーション、マルチチャネルのプラットフォーム、顧客管理、コンテンツ管理ソリューションを提供する。

②創出したインパクト

同社の提供する医療業界向けの顧客関係管理システムおよびサービスにより、以下のような効率化が実現可能とされている。

- ・臨床試験に関する文書の照合作業の40%短縮
- ・新薬や医療機器の申請にかかる時間の50%削減

「効果的な医療機器・サービス等」

☆ガーダントヘルス（米国）

①事業内容

バイオテクノロジー会社。がん患者向けにシーケンシングおよび細胞診断サービスを提供する。

②創出したインパクト

同社は、すべての固形がんに対する包括的なリキッドバイオプシー検査（血液や体液を採取して得た検体を解析して、遺伝子異常の有無や種類などを調べる検査技術）であるGuardant360についてFDA（アメリカ食品医薬品局）の承認を得た。また、Guardant360が米国の大手医療保険のほとんどで適用範囲となるように進めた結果、3億人以上が同検査を受けられるようになった。

（出所）アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク

〇スチュワードシップ活動

ファンドでは、エンゲージメントと議決権行使を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株式利益を尊重した経営を行なうよう求めます。

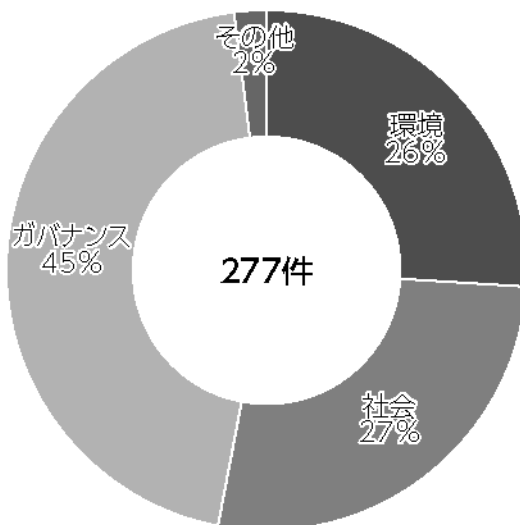
野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクがエンゲージメントを担当します。

野村アセットマネジメントの議決権行使の詳細は、以下のサイト「野村アセットマネジメントの責任投資」にアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/>

アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクは、エンゲージメントにおいて、環境（気候変動、クリーンテクノロジーと再生可能エネルギー、生物多様性）、社会（人的資本、労働慣行とサプライチェーン、製品の品質管理）、ガバナンス（ESGデューデリジェンス、ガバナンス全般、ESG関連の議決権）などをテーマとしており、2025年のエンゲージメントの総件数とテーマ別構成比は以下となっております。

エンゲージメントの総件数とテーマ別の構成割合（2025年）



◎今後の運用方針

当ファンド

マザーファンドを高位に組み入れます。

実質外貨建資産に対しては、対円での為替ヘッジを行ない為替変動リスクの低減を図ります。

マザーファンド

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年12月20日～2026年 6 月19日)

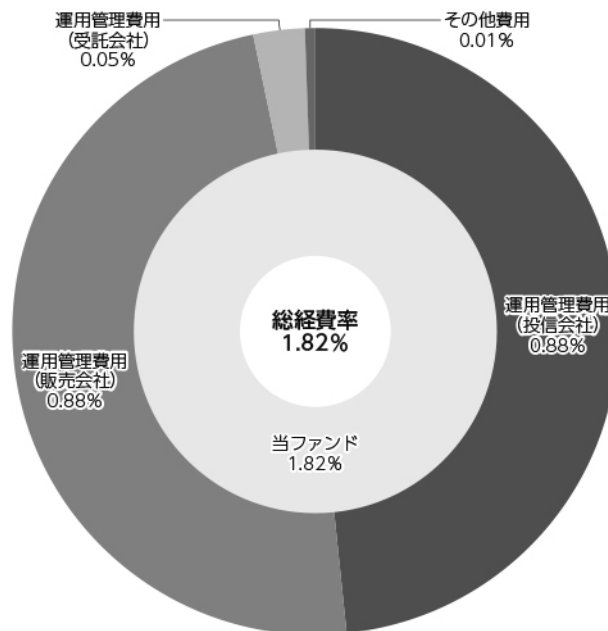
項 目	第86期～第91期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 77	% 0.905	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(37)	(0.439)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(37)	(0.439)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.007	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	78	0.915	
作成期間の平均基準価額は、8,539円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月20日～2026年 6月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第86期～第91期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	162,733	387,500	650,198	1,519,100

* 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2025年12月20日～2026年 6月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第86期～第91期
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	31,318,186千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	90,603,920千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.34

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月20日～2026年 6月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 6月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第85期末	第91期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	2,686,190	2,198,725	5,025,846

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年 6月19日現在)

項 目	第91期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	5,025,846	97.5
コール・ローン等、その他	129,302	2.5
投資信託財産総額	5,155,148	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、第91期末における外貨建純資産（84,944,750千円）の投資信託財産総額（85,786,376千円）に対する比率は99.0%です。
*外貨建資産は、第91期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=161.17円、1スイスフラン=200.31円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末
	2026年1月19日現在	2026年2月19日現在	2026年3月19日現在	2026年4月20日現在	2026年5月19日現在	2026年6月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	12,541,013,285	12,021,865,885	11,037,933,504	10,803,787,126	9,944,090,384	9,892,626,804
コール・ローン等	155,488,015	60,938,902	174,945,437	54,852,153	51,622,766	102,562,770
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(評価額)	6,364,875,706	6,114,427,084	5,609,040,834	5,450,490,675	5,037,844,459	5,025,846,869
未収入金	6,020,646,414	5,846,498,665	5,253,943,684	5,298,443,187	4,854,622,113	4,764,214,382
未収利息	3,150	1,234	3,549	1,111	1,046	2,783
(B) 負債	6,143,961,840	5,883,840,250	5,439,476,421	5,317,197,520	4,851,562,266	4,835,779,086
未払金	6,129,370,386	5,847,529,473	5,423,550,821	5,242,448,706	4,834,823,115	4,815,388,184
未払解約金	4,546,454	26,621,899	7,638,019	66,001,266	9,155,183	12,429,247
未払信託報酬	10,026,777	9,671,303	8,272,551	8,731,683	7,570,212	7,947,215
その他未払費用	18,223	17,575	15,030	15,865	13,756	14,440
(C) 純資産総額(A－B)	6,397,051,445	6,138,025,635	5,598,457,083	5,486,589,606	5,092,528,118	5,056,847,718
元本	7,080,214,221	6,892,943,586	6,757,486,573	6,505,657,502	6,367,691,455	6,228,540,416
次期繰越損益金	△ 683,162,776	△ 754,917,951	△ 1,159,029,490	△ 1,019,067,896	△1,275,163,337	△1,171,692,698
(D) 受益権総口数	7,080,214,221口	6,892,943,586口	6,757,486,573口	6,505,657,502口	6,367,691,455口	6,228,540,416口
1万口当たり基準価額(C／D)	9.035円	8.905円	8.285円	8.434円	7.997円	8.119円

(注) 第86期首元本額は7,182,563,467円、第86～91期中追加設定元本額は348,532円、第86～91期中一部解約元本額は954,371,583円、1口当たり純資産額は、第86期0.9035円、第87期0.8905円、第88期0.8285円、第89期0.8434円、第90期0.7997円、第91期0.8119円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額231,550,213円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況

項 目	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
	2025年12月20日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月19日	2026年2月20日～ 2026年3月19日	2026年3月20日～ 2026年4月20日	2026年4月21日～ 2026年5月19日	2026年5月20日～ 2026年6月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	54,660	53,189	54,535	48,918	30,646	48,135
受取利息	54,660	53,189	54,535	48,918	30,646	48,135
(B) 有価証券売買損益	59,966,033	△ 80,524,880	△ 411,017,074	104,965,364	△ 270,466,307	83,285,272
売買益	151,996,002	127,004,216	35,572,308	282,331,425	4,259,181	191,874,136
売買損	△ 92,029,969	△ 207,529,096	△ 446,589,382	△ 177,366,061	△ 274,725,488	△ 108,588,864
(C) 信託報酬等	△ 10,073,012	△ 9,715,170	△ 8,304,725	△ 8,771,468	△ 7,598,200	△ 7,972,857
(D) 当期損益金(A+B+C)	49,947,681	△ 90,186,861	△ 419,267,264	96,242,814	△ 278,033,861	75,360,550
(E) 前期繰越損益金	△ 966,212,570	△ 891,667,683	△ 962,239,161	△1,329,484,342	△1,206,754,636	△1,452,044,815
(F) 追加信託差損益金	233,102,113	226,936,593	222,476,935	214,173,632	209,625,160	204,991,567
(配当等相当額)	(514,647,955)	(501,035,583)	(491,189,455)	(472,887,233)	(462,860,161)	(452,757,934)
(売買損益相当額)	(△ 281,545,842)	(△ 274,098,990)	(△ 268,712,520)	(△ 258,713,601)	(△ 253,235,001)	(△ 247,766,367)
(G) 計(D+E+F)	△ 683,162,776	△ 754,917,951	△1,159,029,490	△1,019,067,896	△1,275,163,337	△1,171,692,698
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 683,162,776	△ 754,917,951	△1,159,029,490	△1,019,067,896	△1,275,163,337	△1,171,692,698
追加信託差損益金	233,102,113	226,936,593	222,476,935	214,173,632	209,625,160	204,991,567
(配当等相当額)	(514,647,955)	(501,035,583)	(491,189,455)	(472,887,239)	(462,860,161)	(452,758,114)
(売買損益相当額)	(△ 281,545,842)	(△ 274,098,990)	(△ 268,712,520)	(△ 258,713,607)	(△ 253,235,001)	(△ 247,766,547)
分配準備積立金	333,379,876	324,924,140	323,258,083	316,156,909	309,778,318	309,635,163
繰越損益金	△1,249,644,765	△1,306,778,684	△1,704,764,508	△1,549,398,437	△1,794,566,815	△1,686,319,428

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年12月20日～2026年6月19日) は以下の通りです。

項 目	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
	2025年12月20日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月19日	2026年2月20日～ 2026年3月19日	2026年3月20日～ 2026年4月20日	2026年4月21日～ 2026年5月19日	2026年5月20日～ 2026年6月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,089,952円	0円	4,398,791円	4,422,243円	0円	6,401,638円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	514,647,955円	501,035,583円	491,189,455円	472,887,239円	462,860,161円	452,758,114円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	329,289,924円	324,924,140円	318,859,292円	311,734,666円	309,778,318円	303,233,525円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	848,027,831円	825,959,723円	814,447,538円	789,044,148円	772,638,479円	762,393,277円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,197円	1,198円	1,205円	1,212円	1,213円	1,224円
g. 分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円	0円	0円	0円	0円	0円

○分配金のお知らせ

	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
1 万口当たり分配金（税込み）	0円	0円	0円	0円	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2026年4月1日＞

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2026年6月19日現在)

<野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド>

下記は、野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド全体(37,051,383千口)の内容です。

外国株式

銘柄		第85期末	第91期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		1,925	1,364	12,065	1,944,580	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC		—	515	11,153	1,797,585	バイオテクノロジー
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC		506	561	15,618	2,517,302	バイオテクノロジー
ARCELLX INC		471	—	—	—	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR		338	266	23,364	3,765,721	バイオテクノロジー
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR		1,306	—	—	—	バイオテクノロジー
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR		1,570	—	—	—	医薬品
BIOGEN INC		211	199	3,923	632,388	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP		1,707	1,484	8,598	1,385,871	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIONTECH SE-ADR		474	474	4,315	695,492	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP		2,248	1,327	6,013	969,249	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		4,754	5,131	27,709	4,465,949	医薬品
CRINETICS PHARMACEUTICALS INC		997	1,067	3,828	617,110	医薬品
DANAHER CORP		2,033	1,711	30,317	4,886,329	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC		1,634	1,355	3,159	509,259	バイオテクノロジー
DOXIMITY INC-CLASS A		377	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
GILEAD SCIENCES INC		1,976	2,587	32,024	5,161,370	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC		707	565	7,457	1,201,914	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
IDEXX LABORATORIES INC		52	52	2,967	478,235	ヘルスケア機器・用品
INSMED INC		468	180	1,730	278,971	バイオテクノロジー
INSULET CORP		609	456	6,661	1,073,567	ヘルスケア機器・用品
INTUITIVE SURGICAL INC		880	808	32,896	5,301,962	ヘルスケア機器・用品
IONIS PHARMACEUTICALS INC		2,344	2,959	21,937	3,535,622	バイオテクノロジー
JOHNSON & JOHNSON		1,832	1,978	45,192	7,283,702	医薬品
ELI LILLY & CO.		531	407	44,777	7,216,824	医薬品
MCKESSON CORP		16	22	1,693	272,928	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
METTLER-TOLEDO INTL		45	41	4,749	765,548	ライフサイエンス・ツール/サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC		287	144	2,282	367,902	バイオテクノロジー
REGENERON PHARMACEUTICALS		513	180	11,024	1,776,747	バイオテクノロジー
STRYKER CORP		476	460	14,161	2,282,420	ヘルスケア機器・用品
STRUCTURE THERAPEUTICS INC		1,082	1,029	4,583	738,644	医薬品
TWIST BIOSCIENCE CORP		—	641	5,616	905,188	バイオテクノロジー
UNITEDHEALTH GROUP INC		1,631	1,149	46,076	7,426,184	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A		543	631	9,685	1,560,936	ヘルスケア・テクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS		329	370	16,746	2,699,023	バイオテクノロジー
ASTRAZENECA PLC		—	852	14,909	2,402,957	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S		—	872	20,138	3,245,727	バイオテクノロジー
小 計	株 数 ・ 金 額	34,888	31,855	497,383	80,163,222	
	銘 柄 数 < 比 率 >	33	33	—	<94.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSSCHEINE)		476	—	—	—	医薬品

銘 柄		第85期末	第 91 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(スイス)		百株	百株	千スイスフラン 千円	医薬品
ROCHE HOLDING AG		—	351	11,220 2,247,579	
小 計	株 数 ・ 金 額	476	351	11,220 2,247,579	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	— <2.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	35,365	32,206	— 82,410,801	
	銘 柄 数 < 比 率 >	34	34	— <97.3%>	

* 邦貨換算金額は、第91期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日2025年12月19日）

作成対象期間（2024年12月20日～2025年12月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率				
	円	%		%		百万円
4 期 (2021年12月20日)	15, 870	24. 8		97. 6	—	215, 736
5 期 (2022年12月19日)	16, 813	5. 9		97. 2	—	192, 630
6 期 (2023年12月19日)	17, 962	6. 8		99. 7	—	149, 280
7 期 (2024年12月19日)	20, 357	13. 3		99. 1	—	119, 163
8 期 (2025年12月19日)	23, 810	17. 0		98. 9	—	99, 390

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率
		騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%
2024年12月19日	20, 357	—		99. 1	—
12月末	20, 886	2. 6		98. 6	—
2025年 1 月末	21, 621	6. 2		99. 1	—
2 月末	20, 497	0. 7		98. 9	—
3 月末	19, 886	△ 2. 3		99. 4	—
4 月末	18, 635	△ 8. 5		98. 5	—
5 月末	18, 660	△ 8. 3		99. 6	—
6 月末	19, 144	△ 6. 0		99. 4	—
7 月末	19, 657	△ 3. 4		99. 1	—
8 月末	20, 126	△ 1. 1		98. 4	—
9 月末	20, 315	△ 0. 2		99. 1	—
10月末	22, 635	11. 2		99. 0	—
11月末	24, 735	21. 5		98. 4	—
(期 末)					
2025年12月19日	23, 810	17. 0		98. 9	—

* 騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- ・保有する株式から発生する収益（株価の変動および配当収益）
- ・円／米ドルの為替変動

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、米国のバイオテクノロジー会社株などを新規購入したほか、米国の臨床段階の製薬会社株などを買増しました。一方で、デンマークの医薬品メーカー株などを全売却したほか、米国の検出・診断システム会社株などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション(技術革新)が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年12月20日～2025年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.012	
期中の平均基準価額は、20,566円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2024年12月20日～2025年12月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 10,584	千米ドル 122,162	百株 38,039	千米ドル 347,370
	スイス	71	千スイスフラン 1,954	25	千スイスフラン 668

*金額は受け渡し代金。
*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年12月20日～2025年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	70, 730, 195千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	103, 458, 819千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 68

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月20日～2025年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月19日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 株 数	期 末 評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千米ドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株			
ABBOTT LABORATORIES	3, 650	1, 925	24, 087	3, 753, 974	ヘルスケア機器・用品
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1, 363	506	20, 040	3, 123, 237	バイオテクノロジー
ELEVANCE HEALTH INC	482	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
ARCELLX INC	287	471	3, 024	471, 338	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	495	338	28, 666	4, 467, 707	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	2, 465	—	—	—	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	1, 289	1, 306	26, 095	4, 066, 918	バイオテクノロジー
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	—	1, 570	14, 233	2, 218, 215	医薬品
BIOGEN INC	330	211	3, 591	559, 717	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	2, 316	1, 707	9, 748	1, 519, 358	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIONTECH SE-ADR	739	474	4, 338	676, 097	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1, 582	—	—	—	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3, 892	2, 248	21, 609	3, 367, 790	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	3, 628	4, 754	25, 357	3, 951, 975	医薬品
CRINETICS PHARMACEUTICALS INC	—	997	4, 501	701, 565	医薬品
DANAHER CORP	1, 425	2, 033	45, 626	7, 110, 891	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC	4, 248	1, 634	2, 740	427, 110	バイオテクノロジー
DEXCOM INC	1, 040	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
DOXIMITY INC-CLASS A	902	377	1, 641	255, 832	ヘルスケア・テクノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	532	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
EVOLENT HEALTH INC-A	1, 140	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
GENMAB A/S -SP ADR	2, 570	—	—	—	バイオテクノロジー
GILEAD SCIENCES INC	2, 072	1, 976	24, 014	3, 742, 621	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC	1, 038	707	6, 865	1, 069, 981	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HEALTH CATALYST INC	6, 076	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	306	52	3, 679	573, 526	ヘルスケア機器・用品

銘柄		株数	当 期 末		業 種 等	
			株数	評価額 外貨建金額 邦貨換算金額		
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ILLUMINA INC		576	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス
INSMED INC		—	468	7,803	1,216,102	バイオテクノロジー
INSULET CORP		501	609	17,842	2,780,760	ヘルスケア機器・用品
INTELLIA THERAPEUTICS INC		2,869	—	—	—	バイオテクノロジー
INTUITIVE SURGICAL INC		1,042	880	49,499	7,714,440	ヘルスケア機器・用品
IONIS PHARMACEUTICALS INC		—	2,344	18,198	2,836,271	バイオテクノロジー
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC		1,239	—	—	—	バイオテクノロジー
JOHNSON & JOHNSON		2,087	1,832	38,173	5,949,329	医薬品
ELI LILLY & CO.		826	531	56,190	8,757,224	医薬品
MCKESSON CORP		—	16	1,312	204,521	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
METTLER-TOLEDO INTL		76	45	6,382	994,789	ライフサイエンス・ツール/サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC		315	287	4,081	636,071	バイオテクノロジー
NOVO-NORDISK A/S-SPONS ADR		2,197	—	—	—	医薬品
PENUMBRA INC		191	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
REGENERON PHARMACEUTICALS		478	513	38,443	5,991,382	バイオテクノロジー
STRYKER CORP		690	476	16,836	2,624,045	ヘルスケア機器・用品
STRUCTURE THERAPEUTICS INC		1,378	1,082	6,762	1,053,900	医薬品
UNITEDHEALTH GROUP INC		1,210	1,631	53,535	8,343,489	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A		754	543	11,862	1,848,798	ヘルスケア・テクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS		469	329	14,748	2,298,596	バイオテクノロジー
WATERS CORP		26	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC		225	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
ZOETIS INC		1,307	—	—	—	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	62,343 44	34,888 33	611,534 —	95,307,584 <95.9%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)		430	476	15,235	2,988,567	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	430 1	476 1	15,235 —	2,988,567 <3.0%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	62,773 45	35,365 34	— —	98,296,152 <98.9%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年12月19日現在)

項目	当期期末	
	評価額	比率
株式	千円 98,296,152	% 97.4
コール・ローン等、その他	2,674,910	2.6
投資信託財産総額	100,971,062	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（99,931,053千円）の投資信託財産総額（100,971,062千円）に対する比率は99.0%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.85円、1スイスフラン=196.16円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	102,326,156,633
コール・ローン等	2,239,818,103
株式(評価額)	98,296,152,304
未収入金	1,767,474,234
未収配当金	22,700,788
未収利息	11,204
(B) 負債	2,936,029,938
未払金	1,560,729,938
未払解約金	1,375,300,000
(C) 純資産総額(A－B)	99,390,126,695
元本	41,742,617,139
次期繰越損益金	57,647,509,556
(D) 受益権総口数	41,742,617,139口
1万口当たり基準価額(C／D)	23,810円

- (注) 期首元本額は58,538,163,926円、期中追加設定元本額は3,841,511,383円、期中一部解約元本額は20,637,058,170円、1口当たり純資産額は2,3810円です。
- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
- ・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 21,583,910,511円
 - ・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 11,971,416,557円
 - ・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 5,501,099,342円
 - ・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 2,686,190,729円

○損益の状況 (2024年12月20日～2025年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	927,476,828
受取配当金	894,376,990
受取利息	32,988,287
その他収益金	111,551
(B) 有価証券売買損益	13,739,272,505
売買益	22,666,627,493
売買損	△ 8,927,354,988
(C) 保管費用等	△ 5,603,369
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	14,661,145,964
(E) 前期繰越損益金	60,625,386,805
(F) 追加信託差損益金	3,754,818,617
(G) 解約差損益金	△21,393,841,830
(H) 計(D＋E＋F＋G)	57,647,509,556
次期繰越損益金(H)	57,647,509,556

- * 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- * 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- * 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する
条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>